

変革・創造・実践

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA

県本部通信

2013
May

No. 134

5



JA全農ぐんま



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき 5

営農総合支援センター

- 野菜の生産拡大のための取り組み支援
- JA営農経済渉外活動の導入・実践にともなう総合的な支援
- 担い手支援のための取り組み
- 食の安全・安心対策への取り組み

- 果樹袋当用推進（梨・りんご等）
- 夏用出荷資材予約・当用推進（枝豆・みょうが・おくら・なす・ほうれん草等）
- 夏秋蒔用種子推進
- AKライナー・ノンステーブル段ボールへの切替推進

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進（優良ET卵産子の活用促進）

米麦特産課

- 米麦大豆出荷契約推進
- こんにゃく荒粉・精粉出荷販売推進（入札の実施）
- 春蚕掃立指導推進
- 稚蚕人工飼料販売推進
- きのこ種菌当用推進・しいたけほだ木活着診断

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売（周年）
- 共計チンゲンサイ販売（周年）
- 共計味にら販売（周年）
- 共計ふき販売（5/末日迄）
- 共計ブリックスナイン販売（6/末日迄）
- 共計県統一規格きゅうり販売（7/末日迄）

販売促進課

- 春野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- ハウス更新用資材戸別推進
- ネポン暖房機第1期予約推進

生産資材部

花木流通センター

- 売出し・フェアの実施
 - ☆花木流通センター
 - 4月26日（金）～5月2日（木） GW菜園フェア
 - 5月3日（金）～5月6日（月） 母の日&菜園フェア
 - ☆愛菜館
 - 5月8日（水）18日（土）29日（水） 8の日 お米特売
- 造園工事推進

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進

生活部

生活課

- 太陽光発電推進（周年）
- 生花利用拡大運動推進（周年）

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進（周年）
- カクイチ物置・広スペースハウス推進（周年）
- 住友不動産「新築そっくりさん」推進（周年）

自動車燃料部

ガス課

- 平成25年度ガス器具特別推進
- 平成25年度第1回クミアイガス器具推進



JAはぐくみ西部給油所セルフ化工事起工式
(3.27 JAはぐくみ西部給油所)

■ 利便性の向上に向けて

JAはぐくみ西部給油所のセルフ化工事に伴い、3月27日、起工式が執り行われました。施主代行を務める当県本部の役職員も出席し、工事の無事を祈りました。西部給油所は、セルフ給油所として6月中旬にリニューアルオープンする予定で、店舗完成までの期間休業とし、その間は灯油・軽油・重油の受注・配送は今まで通り行うとのことです。



JA群馬厚生連特別養護老人ホーム新築工事起工式
(3.27 JA群馬厚生連介護センター敷地内)

■ JA群馬厚生連特別養護老人ホームを新築

3月27日、JA群馬厚生連は、特別養護老人ホームの新築に伴う起工式を執り行い、施主代行を務める当県本部の役職員も出席しました。この老人ホームは、JA群馬厚生連の高齢者福祉事業の中心として、来年1月に開設予定。70床の施設には、利用者と家族の憩いの場としてサンルームを設置するなど、安心して老後を迎えられる施設として期待されています。



交通安全職場集会
(4.8 JAビル)

■ 交通事故撲滅を目指して

4月8日、生活部と自動車燃料部は、4月6日～15日までの春の全国交通安全運動に伴い「交通安全職場集会」を開催しました。(一社)群馬県農協交通安全対策協会高橋防犯・交通課長は交通事故発生状況の説明を行い、「油断が事故に繋がることを念頭において運転して欲しい。」と呼びかけました。その後、安全運転十則の唱和や決議文の朗読が行われ、参加した職員全員が交通安全への取り組みを再確認しました。



なす・きゅうり・トマト定植講習会
(4.14～15 花木流通センター)

■ 大好評!基礎から学べる栽培講習会

花木流通センターの収穫体験農園において、「なすきゅうり・トマト定植講習会」が行われ、2日間で約130名が参加しました。当日は、収穫体験農園を管理する加藤氏を講師に迎え、参加者からの質問に答えながらの講習会となりました。

また、合わせて行われた「マメトラ管理機取扱講習会」にも多くの方が参加し、担当者の説明を熱心に聞いていました。

■住まいに関する悩みを解決

4月13・14日の2日間、JAビルにおいて、積水ハウス(株)主催の「住まいの夢博」が開催されました。会場には住宅に関する様々なコーナーが設けられ、ステージでのショーや抽選会などのイベントも行われました。当県本部の施設住宅課は土地活用の相談ブースを出展し、花木流通センターは野菜の即売会を行いました。



住まいの夢博
(4.13～14 JAビル)



●野菜の即売会の様子



JA利根沼田東部支店オープニングセレモニー
(4.15 JA利根沼田東部支店)

■JA利根沼田東部支店が堂々オープン!

4月15日、白沢・川場地区再編統合店として「JA利根沼田東部支店」がオープンし、記念式典が行われました。施主代行を務めた当県本部からは、須藤本部長をはじめとする役職員が出席。山並みを意識したデザインの東部支店は、金融共済店舗と直売所が一つになっており、利便性の向上とより良いサービスの提供を目指します。



トレサビ(生産履歴記帳支援)システム操作研修会
(4.24～25 JAビル)

■実践的な研修、業務に活用

営農総合支援センター主催による、トレサビ(生産履歴記帳支援)システムの操作研修会が開催され、新任担当者を中心とした14JA56名が参加しました。この研修会は毎年同時期に開催されており、今年も実機を使用し、記帳シートの作成から読み・判定確認までの一連の流れを学習しました。同システムの活用により、生産履歴記帳運動の一層の強化を図ります。



新築そっくりさん大博覧会
(4.28～30 JAビル)

■住まいのイベント同時開催!

生活部では、4月28～30日の3日間、JAビルにおいて「新築そっくりさん大博覧会」を開催。住まいのリフォームに関する無料相談や協賛メーカーによる住宅設備機器の展示などを行いました。また、27～29日の3日間、花木流通センターにて「太陽光発電展示会」を開催しました。当日は、太陽光発電システムをはじめ、曇・ペアガラス・電解還元水整水器等を展示し、PRを行いました。



●太陽光発電展示会
(4.27～29 花木流通センター)

JA 邑楽館林

「きゅうり・いちご」の密着！ 収穫体験ツアーに

農産物直売所
ぼんぼこキャラクター
▼「あぜっち」

JA 邑楽館林キャラクター
「でんえんまる」



4月6日、当県本部は、JA 邑楽館林・JA 全農青果センター(株) 東京・コープぐんま・コープネット 事業連合との共催で組合員を対象とした収穫体験ツアーを開催。当日は15組48名が参加し、産地と消費者との交流を図ることが出来た一日となりました。

午前 ミートセンター



出来立ての
から揚げの試食



安全・安心なこだわりの
商品がずらり!

昼 歓迎会&昼食会
(JA 邑楽館林本所)



JA 邑楽館林管内の米や野菜を使用したお弁当と新鮮なきゅうり・四季トマト・もやしの試食

ボリュームたっぷり!



野菜クイズに挑戦し、
でんえんまるから
プレゼントをもらう
子供たち

午後 きゅうりの収穫体験



こんなにいっぱい
採れたよ!

収穫って
楽しい!



午後 いちごの収穫体験



甘くて美味しい
いちごが
食べ放題!

家族で過ごす
楽しい時間



午後 農産物直売所
ぼんぼこにてお買い物

ここでも、でんえんまると
あぜっちは子供たちに大人気!



新鮮な野菜と豊富な品揃え!

見送る職員

夕方 帰宅



お疲れ様
でした!

2013年版
カレンダー
表紙



2014年 JA全農ぐんま オリジナルカレンダー用写真募集!

▼2013年版カレンダー写真見本▼



採用された方には、1万円分のJA-SSプリペイドカードプレゼント!

昨年は2013年のオリジナルカレンダー用の写真にご応募をいただきまして誠にありがとうございました。今年も2014年版カレンダーの作成にあたり、写真を募集いたします。なお、採用された作品を提供して下さった方には、賞品として1万円のJA-SSプリペイドカードを進呈いたします。奮ってのご応募をお待ちしております。

カレンダー用写真 応募要項



①募集写真

テーマ：農業に関連した風景（圃場・収穫・祭事等）
※群馬県内で撮影された未発表作品に限ります。
応募点数に制限はありません。

②応募期限

平成25年7月31日（水）必着

③応募方法

プリントアウトされた写真またはフィルム・データ等を提出先に郵送またはEメールにて送付してください。その際、写真の撮影場所・撮影年月と応募いただいた方の氏名、住所、電話番号をご記入ください。

（規格）

フィルムカメラ：6cm×4.5cm以上のポジフィルム
（リバーサル）

デジタルカメラ：1000万画素以上
（2660ピクセル×3760ピクセル以上）

④応募上の注意

- (1) プリントアウトされた写真の場合、選考後にフィルム・データの提出を別途依頼することがあります。
- (2) 応募作品は返却いたしませんので、予めご了承ください。
- (3) 採用作品の優先使用権は全農群馬県本部に帰属いたします。ただし、著作権は応募者のものとなります。
- (4) 応募作品の被写体の肖像権侵害等の責任は負いかねます。
- (5) 応募いただいた方の個人情報、採用の通知やフィルム・データの提出依頼、賞金を配布する場合にのみ使用させていただきますのでご了承ください。
- (6) 応募作品は、県本部通信等でご紹介させていただくことがありますので、ご了承ください。
- (7) 採用作品については、内定者に後日通知いたします。
- (8) 応募作品は25年度以降のカレンダーに採用されることがあります。その場合、賞品は採用年度に進呈いたします。

⑤お問い合わせ・提出先

〒379-2143
群馬県前橋市亀里町1310

JA全農ぐんま 管理部 企画開発課
「カレンダー写真」係

Tel:027-220-2223 Fax:027-220-2229
E-mail:info-gunma@gm.zennoh.or.jp

みどりの風 放映予定

GTV 48ch 放映のお知らせ

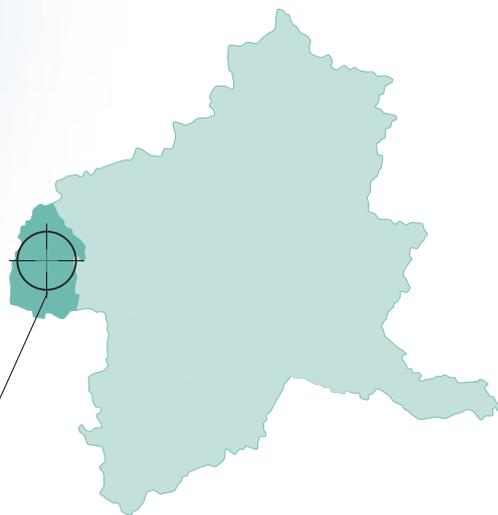
番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
めざせ新農業人! <ぐんま農業実践学校 / JA群馬中央会	※ 5月26日(日)	AM 8:00~8:30
	5月27日(月)	PM 9:00~9:30
こだわり野菜を食卓へ / JA碓氷安中	※ 6月2日(日)	AM 8:00~8:30



三隅 有里子アナ

農業 チャレンジャー

JA婦恋村



農業を次世代へ繋げる環境づくりを

JA 婦恋村管内 宮崎 哲也 さん



宮崎 哲也 (みやざき・てつや) さん

1975年生まれ、38歳。婦恋村出身。家族4人でキャベツの生産を行っている。趣味はゴルフ。栽培面積：約9ha

結婚を機に農業の道へ

今回のチャレンジャーは、夏秋キャベツで日本一の生産量を誇るJA婦恋村管内で活躍する宮崎さんです。非農家に育ち、自身も24歳までゴルフ場に勤務していたという宮崎さん。「奥さんの実家がキャベツ農家で、結婚を機に就農を決意しました。あれから14年経ちますが、まだまだ毎日が勉強です。毎年、新しい気持ちで仕事に取り組むようにしています。」と話します。

今の時期は、播種と定植が主な仕事で、6月下旬から収穫が始まるそうです。

「安全・安心」を 消費者に届けるために

「JA婦恋村では、放射性物質の定期検査やポジティブリスト制度への対応を行っています。自分も、農薬適正使用推進員の資格を取得し、安全・安心なキャベツを生産することを第一に考えています。」と話す宮崎さん。他にも、近年頭を悩ませている

鳥獣害に対応するため、わな猟免許も取得。「知識をいかして、シカやイノシシの被害を防止したいですね。人に任せきりではなく、自分達のことは自分達でもやっていかないと。」と話してくれました。

子供たちへ魅力ある農業を

宮崎さんが部長を務める青年部には約140名が所属しており、各支部ごとに活動し、研修会やイベントなどに参加しているそうです。「青年部のメンバーや周囲の農家の方々は本当に優しいんです。自分が就農したての頃は、皆に助けられました。人に恵まれているんだと思います。今度は、自分がそういった環境をつくる番です。次世代を担う子供たちが『やりたい』と思うような、魅力ある農業を目指してこれからも頑張っていきたいと思います。」と話してくれました。

自らの熱い思いで前進し続ける宮崎さんの今後の期待されます。



1



2



3



4

- 1 家族と共に、自然の中で伸び伸びと行える農業にやりがいを感じているそう。
- 2 「生のキャベツをそのまま食べるのが一番美味しい!」と宮崎さん。
- 3 一本一本丁寧に植えていく。
- 4 キャベツの苗。6月の収穫が待ち遠しい。



がんばってまーす!

INTERVIEW

JA碓氷安中
経済課 JAグリーン

小林 敏幸さん

Profile

こばやし としゆき (38歳)

趣味 …………… 野球

好きな食べ物 …………… お寿司

嫌いな食べ物 …………… トマト

●職場の皆さんから見た小林さん

「ちょー頼りがいがあります!! 恥ずかしがり屋さんな一面もありますが、優しく皆に愛されています。彼がいるおかげで、とても心強いです!!」

「職員一丸となって愛される 店舗づくりに取り組んでいます!」

— JAに入組したきっかけを教えてください。

社会に出始めの頃は、コンピュータ関連の会社に勤めていました。しかし、実家が兼業農家だったこともあり、親しみのあるJAで地域に密着した仕事をしたいと思い、転職を決意しました。

— 現在の業務内容を教えてください。

ここJAグリーン碓氷安中店で、飼料・肥料・農薬・生産資材等の商品管理や受発注など、店舗業務全般を行っています。

— 今の時期、おすすめの商品は何ですか？

野菜苗ですね。様々な種類の苗を豊富に取り揃えておりますので、是非足を運んでいただきたいです。

— JAグリーンの担当になってどのくらい経つのですか？

今年で3年目です。金融や共済関係の部署に長年いたので、店舗業務に慣れるまで苦労しました。生産者の方々や先輩職員に教えてもらいながらのスタートでしたね。

— 職場の雰囲気はどうですか？

和気藹々としていて、活気があります。うちの店舗では、接客講習会や商品知識の勉強会などを開き、職員一人一人がより良い店舗づくりを目指しています。これからも、農業に関する専門店として、お客様に喜んでもらえるよう頑張っていきたいと思っています。

— 趣味は野球とのことですが。

はい。小学校4年生の時からなので、30年近くやっています。今は、地元のチームに所属し、楽しんでいます。また、野球観戦も好きなので、休日は球場に足を運ぶこともありますよ。

本当に野球が大好きなのでね。小林さん、お忙しい中ありがとうございました。



畜産ダイジェスト

酪農情勢

■生乳生産量

農林水産省は4月25日に3月の牛乳製品統計を公表した。3月生乳生産量は66万4,447tで前年同月比0.3%の減となった。北海道は33万6,872t（前年同月比0.4%増）で生産量の全国シェアは50.7%となった。

都府県の生産量は32万7,575tとなり、前年同月比で1.0%減少した。

■販売及び乳製品情勢

3月の用途別処理量は、牛乳等向けが32万0,571t（前年同月比2.0%減）、乳製品向けが33万9,160t（〃1.4%増）となった。

飲用牛乳等生産量は27万9,903kl（〃2.7%減）で前月から4.8ポイント増加し、内牛乳が24万0,291kl（〃1.0%減）、さらに乳飲料は10万8,247kl（〃8.0%増）で前月より4.1ポイント増加した。

生乳生産量と用途別処理量

（単位：t、%）

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
生乳生産量	全国	649,408	671,328	642,043	644,196	629,807	603,740
	群馬(委託実績)	19,586	20,000	18,742	18,400	17,858	17,243
	本会(委託実績)	6,207	6,240	5,800	5,650	5,424	5,198
用途別処理量	飲用牛乳等向け	327,842	350,642	351,264	348,063	332,308	361,043
	乳製品向け	316,702	315,862	285,814	291,244	292,607	237,825
	その他向け	4,864	4,824	4,965	4,889	4,892	4,872
前年対比	生乳生産量(全国)	103.3	101.4	102.1	103.3	102.5	101.6
	〃(群馬)	100.4	99.7	102.3	103.7	102.7	102.6
	〃(本会)	98.4	97.0	100.2	102.8	100.3	98.7
	飲用牛乳等向け	97.7	97.8	99.8	97.3	98.1	100.5
	乳製品向け	110.0	106.0	105.3	111.8	108.2	103.6
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	627,633	604,448	631,636	644,121	594,620	664,447	7,607,427
	17,946	17,524	18,227	18,743	17,425	19,910	221,604
	5,550	5,397	5,526	5,725	5,354	6,125	68,195
	356,569	328,733	311,907	320,541	301,201	320,571	4,010,684
	266,099	270,796	314,769	318,662	288,565	339,160	3,538,105
	4,965	4,919	4,960	4,918	4,854	4,716	58,638
	101.3	100.3	99.8	99.7	96.8	99.7	101.0
	100.8	100.2	98.6	99.2	95.5	99.5	100.4
	98.8	97.8	96.9	97.3	93.2	96.1	98.1
	101.3	97.6	98.4	98.5	93.2	98.0	98.2
	101.5	103.9	101.3	101.0	100.9	101.4	104.6

肉牛情勢

肉牛枝肉相場（予想）

和牛去勢A5 2,060円中心
和牛去勢A4 1,800円中心

肉牛枝肉相場（5月予想）

素牛不足を背景に国内出荷頭数が減少しており、堅調な展開となる見通し。連休の補充手当による相場の下支えが期待される。

和牛去勢A3 1,700円中心
和牛去勢A2 1,380円中心
交雑去勢B5 1,680円中心
交雑去勢B4 1,380円中心
交雑去勢B3 1,190円中心
交雑去勢B2 1,090円中心
乳牛去勢B2 740円中心

枝肉価格の推移（群馬県食肉卸売市場）

（単位：円/kg、税込み）

年・月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均・計	
和牛去勢A4	24年	1,551	1,467	1,537	1,604	1,641	1,665	1,629	1,590	1,649	1,682	1,776	1,867	1,638
	25年	1,695	1,750	1,785	1,749									1,745
	前年格差	144	283	248	145									107
和牛去勢A3	24年	1,314	1,230	1,334	1,393	1,482	1,476	1,445	1,349	1,419	1,495	1,592	1,707	1,436
	25年	1,585	1,615	1,633	1,627									1,615
	前年格差	271	385	299	234									179
和牛去勢A2	24年	1,018	1,066	1,153	1,233	1,340	1,315	1,249	1,187	1,238	1,376	1,385	1,466	1,252
	25年	1,180	1,419	1,479	1,508									1,397
	前年格差	162	353	326	275									144

群馬県食肉卸売市場上場頭数

（単位：頭）

年・月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均・計
24年	1,042	932	1,294	1,270	845	1,167	1,467	1,406	1,383	1,336	1,887	1,668	15,697
25年	1,000	1,123	1,025	1,236									4,384
前年増減	▲42	191	▲269	▲34									▲11,313

■素牛動向

- ①全農・取引基準価格（乳去）260～300kg 397円/kg（前月比105.3%）
 ②F1価格（去勢）250～300kg 920円/kg中心（雌）250～300kg 837円/kg中心
 ③和牛子牛（去勢）512千円中心（前月比103%）（雌）429千円中心（前月比103%）

養豚情勢

枝肉相場関係

株式会社群馬県食肉卸売市場（上物加重・円/kg）

（単位：円税込）

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均
23年(A)		400	473	463	477	460	537	509	473	431	351	384	436	450
24年(B)		390	393	388	397	420	479	443	468	425	365	358	418	412
25年(C)		363	390	404	450									402
(B-A)		▲10	▲80	▲75	▲80	▲40	▲58	▲66	▲5	▲6	14	▲26	▲18	▲38
(C-B)		▲27	▲3	16	53									▲10

豚肉価格形成要因

株式会社群馬県食肉卸売市場と畜頭数（自家用と畜は除く）

（単位：頭）

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間頭数
と畜頭数	24年	43,106	42,665	43,703	41,308	41,048	37,617	38,294	38,608	37,444	46,194	47,808	46,869	504,664
	25年	45,435	40,085	41,826	42,393									169,739
前年比(%)		105.4	94.0	95.7	102.6									33.6

肉豚生産出荷予測（全国）

（単位：千頭、前年同月比%）

区分	月	10~12月	1月	2月	3月	1~3月	4月	5月	6月	4~6月	7月	8月	9月	7~9月
全国出荷予測頭数(千頭)		4,577	1,448	1,337	1,386	4,171	1,403	1,401	1,305	4,109	1,351	1,349	1,358	4,058
前年同月比(%)		103	104	97	97	99	102	100	100	101	103	101	106	103

■生産動向：農水省食肉鶏卵課の肉豚生産出荷予測によると、5月の出荷見込頭数は1,401千頭（前年同月比100%）となっている。その後は6月1,305千頭（〃100%）、7月1,351千頭（〃103%）と予想されている。円安や通関業務の厳格化を受け加工向け輸入冷凍品が少なく、手当が一部国産品に移る可能性がある。連休明けの補充需要が活発であれば、前半は高値を維持する見込み。

鶏卵情勢

鶏卵相場関係

■Mサイズ基準値

13年5月170円（見込み） 101%（前年比）

（単位：円）

価格の推移

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均
24年(A)		149	185	178	182	168	161	160	157	176	193	209	230	179
25年(B)		171	190	175	172									177
(B-A)		22	5	▲3	▲10									▲2
全国基金補填	24年	24.3	4.104	15.318	12.987	20.88	24.3	24.3	23.886	9.648	0	0	0	
	25年	18.999	0	9.774	15.714									

※平成24年度鶏卵価格差補填事業については、9月以降補填財源はありません。

■価格動向：4月の平均単価は172円（前年同月-10円）と前年同月を下回り、平成24年5月～平成25年4月期平均は180円（前年同期比-3円）であった。

■出荷動向：気温上昇に伴い卵重・産卵率が向上し生産量は増加する見込み。

■需要動向：気温上昇で潤沢感が強まり、相場は下降線をたどる見込み。

卵価要因

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
加工卵輸入実績(t)	23-24年	2,735	3,556	3,977	2,929	3,349	3,584	2,714	2,536	2,198	2,356	1,930	2,508	34,372
	24-25年	1,781	2,301	2,198	2,403	2,515	2,609	2,762	2,399	1,921	1,838	1,961		24,688
	前年比(%)	65.1	64.7	55.3	82.0	75.1	72.8	101.8	94.6	87.4	78.0	101.6		71.8
餌付羽数(千羽)	23-24年	8,007	8,515	8,145	7,422	7,189	8,744	7,712	7,750	7,693	7,436	7,459	8,065	94,137
	24-25年	7,908	7,874	7,780	7,768	7,007	7,534	7,803	7,238	7,314	7,215	7,317		82,758
	前年比(%)	98.8	92.5	95.5	104.7	97.5	86.2	101.2	93.4	95.1	97.0	98.1		87.9

■餌付見込

※農水省は餌付け羽数見込みを公表しないことになったため、今後、餌付け羽数実績のみ掲載することになります。

■価格の推移

(7) 21年:175円
 (1) 15年:151円 (4) 18年:184円 (8) 22年:194円
 (2) 16年:173円 (5) 19年:169円 (9) 23年:188円
 (3) 17年:204円 (6) 20年:193円 (10) 24年:181円

■原料情勢

①とうもろこし(シカゴ定期)

12/13年度産とうもろこしの需給については、供給面は前回発表から変わらず、作付面積が97.2百万エーカー、収穫面積が87.4百万エーカー、単収が123.4ブッシェル/エーカーとなり、生産量は10,780百万ブッシェルと据え置かれた。

需要面では、飼料用需要が150百万ブッシェル減少したことに加え、低調な輸出成約、輸出検証高及びブラジル産、ウクライナ産との競合を背景に輸出向け需要が25百万ブッシェル減少した。直近のシカゴ相場の下落によるエタノール製造・ブレンドマージンの回復により、エタノール製造数量の減少が下げ止まると見られ、エタノール向け需要が前回発表から50百万ブッシェル増加し、結果として125百万ブッシェル増加し、11,137百万ブッシェルとなった。期末在庫は、前回発表から125百万ブッシェル増加し、757百万ブッシェルとなり、期末在庫率は前回より1.19%高い6.80%となる見通しである。

シカゴ定期は、4月15日に外部市場の影響により相場は下落したが、取引終了後に発表された13/14年度作付け進捗は2%と、直近5年平均の7%を下回っている。また、生産収益が回復していることからエタノールの更なる生産の増加も想定され、5月限は引き続き堅調に推移する見通しである。

米国産とうもろこしのFOBプレミアムは、シカゴ下落に伴

い農家売りが少ないことやエタノール生産量が増加してきたことから、堅調に推移している。

②大豆粕

4月10日発表の米国農務省需給見通しによると、12年/13年産の大豆生産量は、収穫面積と単収ともに前月見通しどおり、3,015百万ブッシェルとなった。需要面では、米国産大豆粕の好調な輸出需要を背景に、米国内の搾油向け需要が25百万ブッシェル増加した。しかし、その他需要が25百万ブッシェル減少したため、需要全体では前月見通し3,080百万ブッシェルから修正はなかった。そのため、期末在庫も前月同様の125百万ブッシェルとなり在庫率も前月見通しどおり4.06%となった。

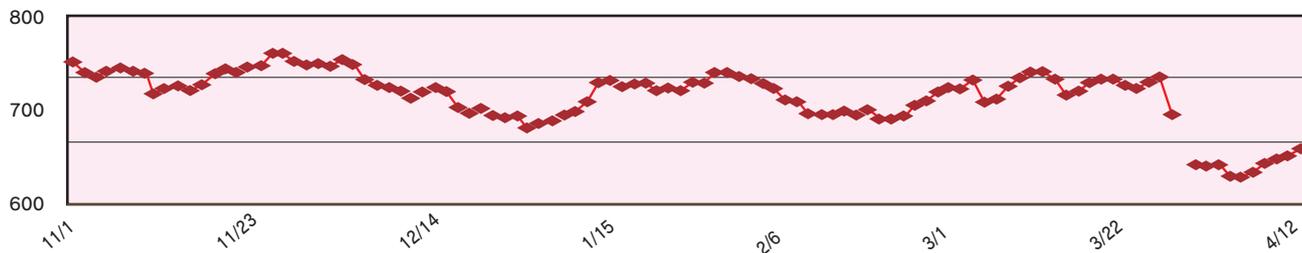
大豆粕のシカゴ定期は、3月中旬は430ドル台で推移していたが、現在は390ドル台で推移している。中国での鳥インフルエンザ発生に伴う鶏肉需要の減退により、飼料需要の減少が懸念される。

■海上運賃

米国ガルフー日本間のパナマックス型海上運賃は、用船料の上昇が続いているものの、燃料が下がりフレートは45ドル台後半で横ばいに推移している。今後の用船料の見通しは5月まで上昇基調が続くと見込まれる。

セント/ブッシェル

トモロコシ 期近限月



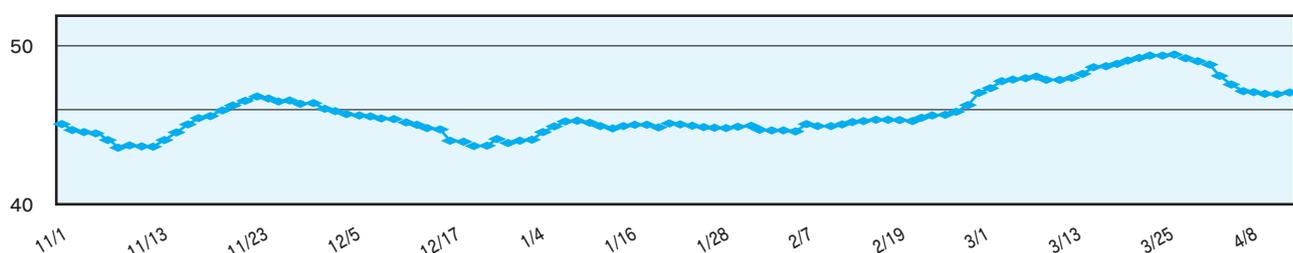
セント/ブッシェル

大豆粕 期近限月



ドル/トン

【海上運賃】



花木流通センター-便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！

花木流通センターの「ふらわーらんど」では、毎月3回、季節の草花を使用した「寄せ植え講習会」を開催しています。参加者からは、「みんなで楽しみながら楽しい時間を過ごせるので、毎月参加している」との声も。興味のある方は是非ご参加ください。詳細のお問い合わせ及び申込みは、「ふらわーらんど」まで。



6月の寄せ植え見本

6月の売出し・イベント案内

開催日	内容
6月1日(土)	農業講習会 【参加費無料・申込み不要】
6月7日(金) ～6月10日(月)	園芸さわやかフェア
6月20日(木) 10:00～ 14:00～	寄せ植え講習会(各回20名まで) 【参加費：3,800円・ ふらわーらんどへ申込み】
6月23日(日) 10:00～	寄せ植え講習会(20名まで) 【参加費：3,800円・ ふらわーらんどへ申込み】

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

花と緑あふれる広場
かほく りゅう うつ

花木流通センター

営業時間:年中無休/9:00～18:00
(節電のため7月～9月毎週火曜日定休)

取扱商品

- 園芸資材館/営農・園芸資材等
- ふらわーらんど/鉢花、花苗等
- JA植木コーナー/緑花木、盆栽等
- エクステージ/外構・造園工事等
- ブランド野菜館/産直野菜、農産加工品等
- 外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等

TEL:027-220-2427 FAX:027-220-2424 前橋市亀里町1307-1

たさいひろば

JA直販 愛菜館

営業時間:毎週火曜日定休/9:00～18:00

取扱商品

- 産直野菜
- 農産加工品
- 店頭精米等

TEL:027-210-7788 FAX:027-210-9811 前橋市古市町106-1

JA全農ぐんま

グッドぐんまの旬の市

営業時間:毎週木曜日定休/AM10:00～PM18:00
土日は群馬県農畜産物のPRイベント、平日は県特産品の販売をしています。

◆◆◆ 旬の市6月のイベント案内 ◆◆◆

6月8日(土)	梅・梅ジュースフェア
6月22日(土)	JA北群渋川 新鮮野菜フェア

※イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

TEL:03-3844-0830 FAX:03-3844-0837 東京都台東区浅草一丁目34番4号

「県本部通信4月号」の誤りのお詫びについて
先日配布いたしました「県本部通信4月号」で下記のとおり誤りがございました。関係者の方々にはご迷惑をおかけいたしました深くお詫び申し上げます。

訂正内容

1. 1ページ/中央 事業のうごき 生活課

【誤】 ○第5回お客様感謝キャンペーン
○新生活応援キャンペーン

【正】 ○太陽光発電推進(周年)
○生花利用拡大運動推進(周年)

2. 25ページ/右下
グッドぐんまの旬の市 営業時間
【誤】 年中無休 【正】 毎週木曜日定休

3. 25ページ/右下 グッドぐんまの旬の市
5月のイベント案内

【誤】 JA高崎ハム 店等販売 【正】 JA高崎ハム 商品店頭販売

【誤】 ㈱エーコープ関東 店等販売 【正】 エーコープ 商品店頭販売

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147群馬県前橋市亀里町1310番
「県本部通信」係まで

E-mail: info-gunma@gm.zennoh.or.jp
※JAメール等でも結構です。

プレート
キャンバスに
見立て

Art Cooking

Food adviser - 石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



オニオンローズマリーフライ

材 料

2人分 (1人前827kcal)

A	鶏ひき肉	100g
	しょうが	1かけ(すりおろしたもの)
	片栗粉	小さじ1
	粉チーズ	小さじ1
	玉ねぎ	中1個
	大葉	5枚
	パン粉	25g
	ローズマリー	適量
	ペビーリーフ	40g
	B	レモン汁
塩・コショウ		適量
オリーブオイル		小さじ2
酒		小さじ2

作り方

- 1 ボールにAの材料を加え、よく混ぜる。
- 2 玉ねぎは5mm程の厚さに輪切りにし、片面に小麦粉をはたく。
- 3 アボカドの中身を5mm程の厚さに切る。
- 4 2の上に、大葉→1→3→2の順に材料を重ね挟む。
- 5 パン粉にみじん切りにしたローズマリーを混ぜ合わせる。
- 6 4に小麦粉→溶き卵→5の順で衣をつける。
- 7 揚げ油を熱し、6をきつね色になるまでカラッと揚げ、半分切る。
- 8 器にペビーリーフと7を盛り付け、Bの材料をふりかける。